



KADOMA PHOTO NEWS



6月6日のわんぱく相撲大阪府決勝大会で、優秀な成績を収めた3人が表敬訪問されました。3人は全国の舞台に進み、8月の男子全国大会では古川新さんが「4年生男子の部」準優勝、石黒誠星さんが「5年生男子の部」で健闘されました。古田いつきさんは9月の女子全国大会に出場します。今後、皆さんのさらなるご活躍を期待しています。



門真市出身でサッカーアカデミー代表を務める吉田泰輝さんとインドから来日した中学生サッカー留学生4人が、本市を訪れました。留学生は、市内で活動するガンバ大阪門真ジュニアユースと沖サッカークラブでサッカー留学を行い、日本の子どもたちとともに練習に励みました。炎天下の中でもボールを追いかけて、笑顔で交流を深める姿が見られました。



7月11日、追手門学院大学で英語体験学習プログラムを実施し、門真市内の小学5年生～中学3年生の約30人が参加しました。追手門学院大学の学生や各国からの留学生とクイズやダンス、留学生が準備した各国のパビリオンを巡るなど、さまざまな異文化を体験し、参加した子どもたちからは「大学生が丁寧に接してくれた」「英語が苦手で心配しけど楽しかった」などの感想を話してくれました。



7月19日、北島図書館で夏の手づくり遊びの会を開催しました。色えんぴつやいろがみでかざりつけをして、好きな形のビーズを入れて万華鏡をつくりました。初めて覗く万華鏡は、まわすたびにたくさんのもようをみることができて、参加した子どもたちからは「形も色も変わるのがふしぎ」と楽しそうな声と笑顔を見ることができました。



台湾教育部の国際交流プログラムで来日された学生などの皆さんが、7月21日に市役所を表敬訪問され、宮本市長らと交流しました。学生などの皆さんは、7月18日～22日にかけて、KADOMADOやパナソニックミュージアムなどの市内各所を訪問し、門真なみはや高校多文化交流部との交流をはじめ、浴衣の着付けや茶道の体験を行うなど、精力的に活動されました。



大会では主将を務めました。3位と悔しい結果になりましたが、貴重な経験ができてよかったです。来年も日本代表になれるように頑張りますので応援よろしくお願いします。